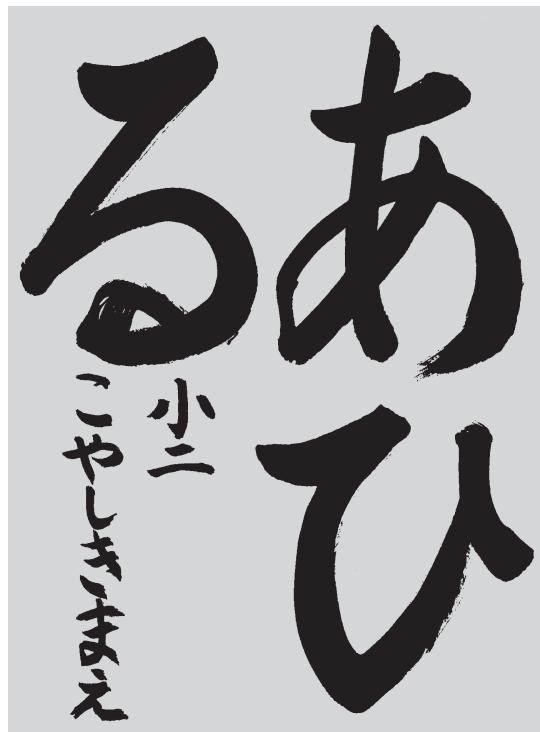


〔10月8日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

*10月8日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、11月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学2年参考手本

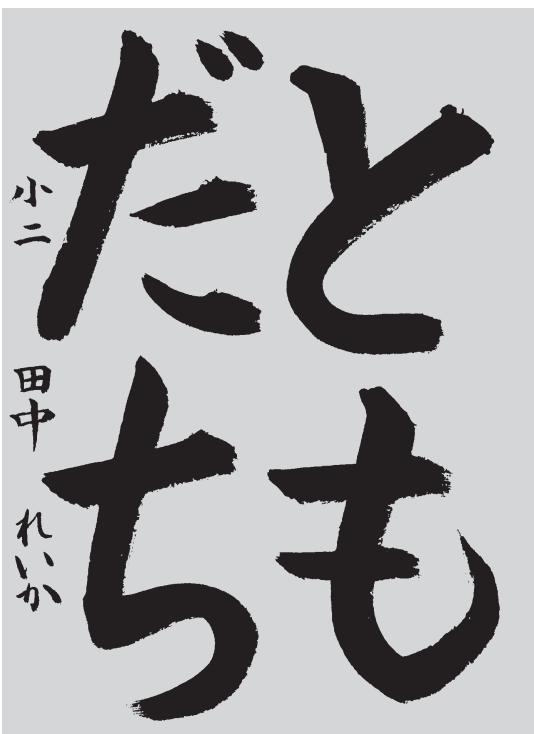


田中扇溪先生

幼・小学1年参考手本



橋本玉扇先生



吹田紅扇先生



佐藤菜扇先生

〔10月8日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

*10月8日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、11月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学4年参考手本

小学3年参考手本



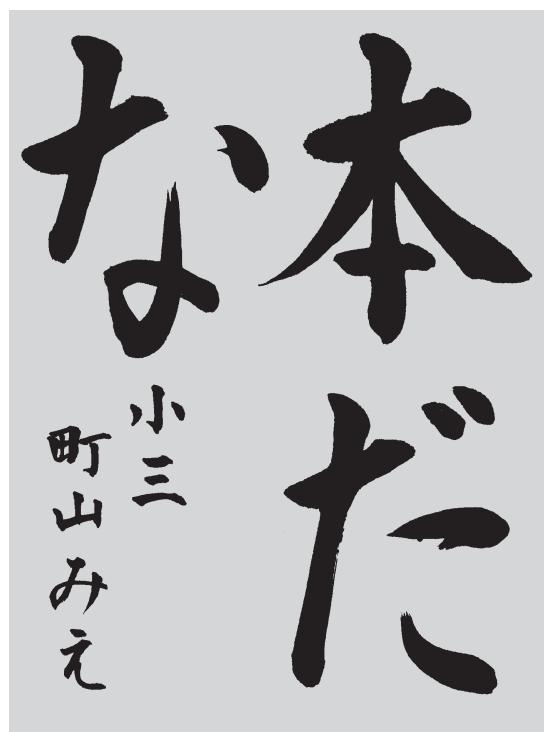
廣瀬舟雲先生



尾形澄神先生



辻元大雲先生



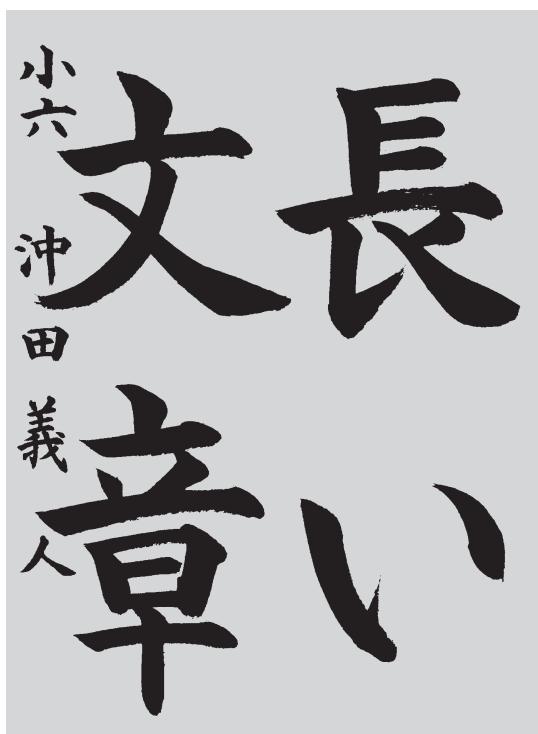
町山美扇先生

〔10月8日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

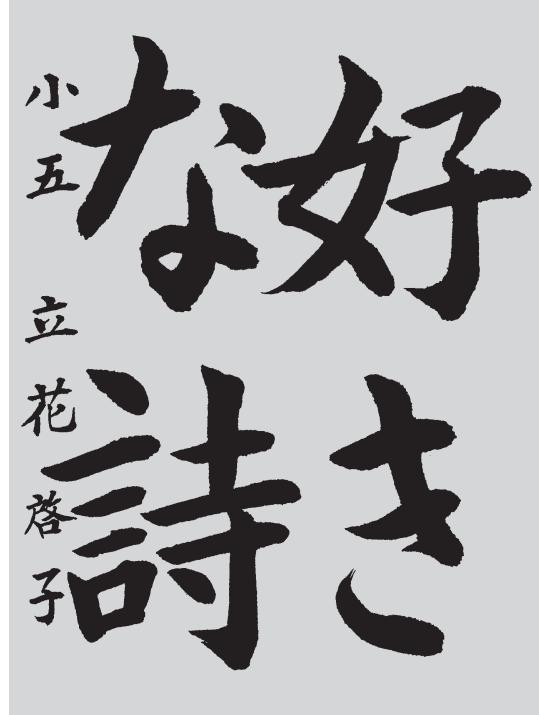
*10月8日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、11月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学6年参考手本



小竹石雲先生

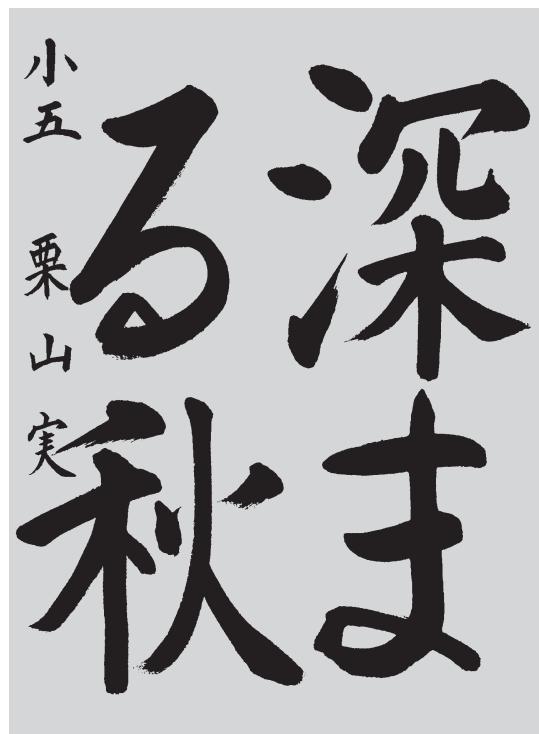
小学5年参考手本



木村船翠先生



浜谷芳仙先生



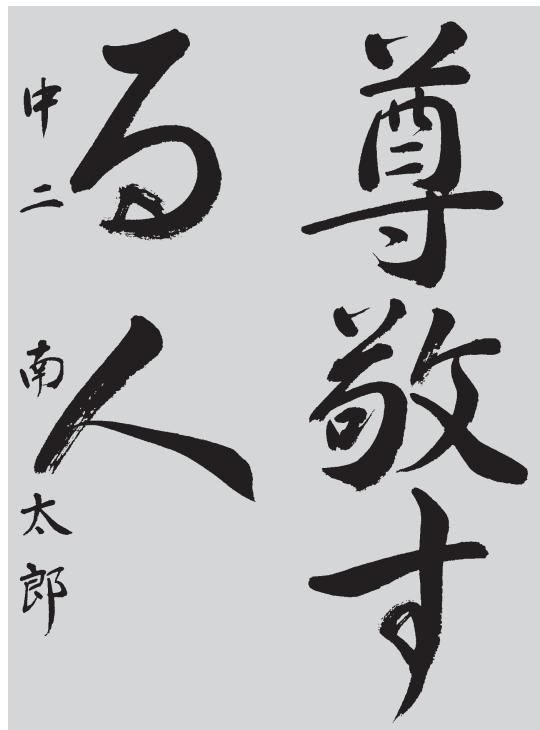
種谷萬城先生

〔10月8日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

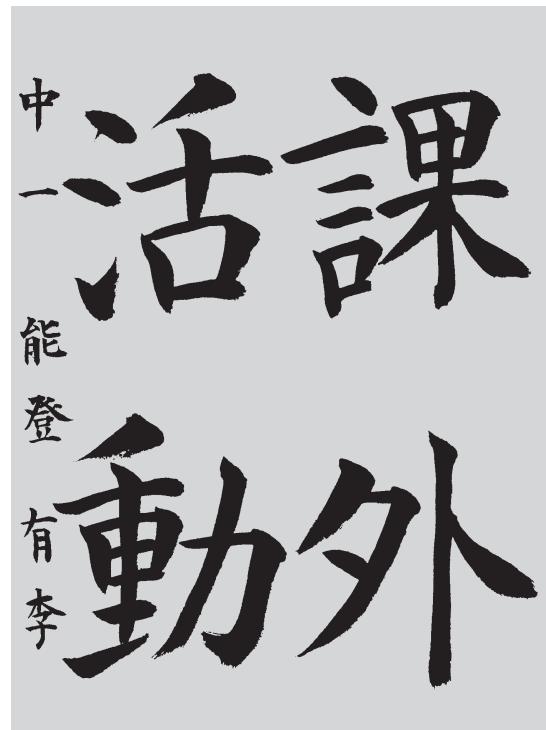
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

*10月8日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、11月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

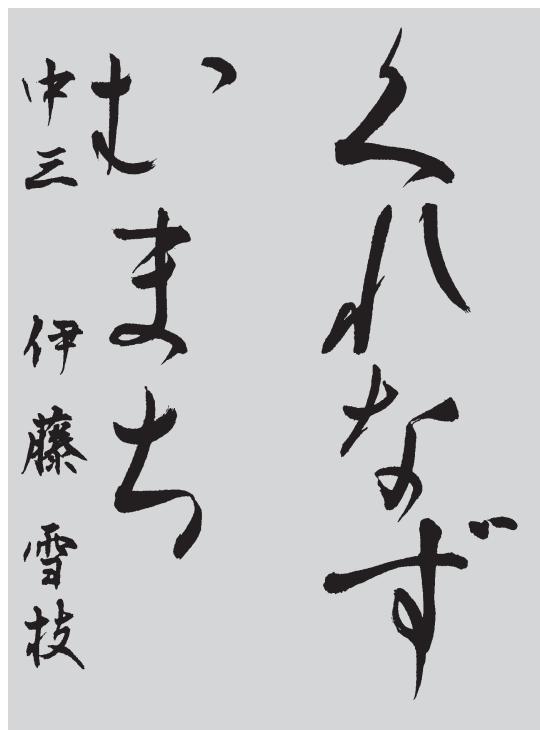
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



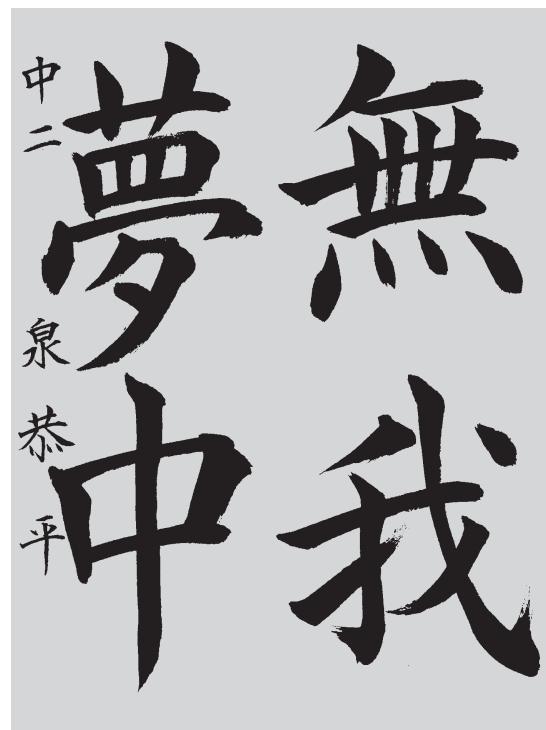
大野祥雲先生



恩地春洋先生



見越雪枝先生



小伏小扇先生

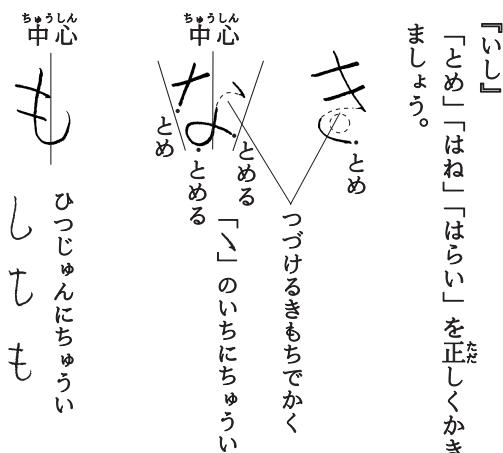
硬筆参考手本

筆者 解説 恩地 春洋 先生

[10月8日締切課題]

幼・小学 1年

支部名			
だん・きゅう	一	い	き
がくねん	し	れ	き
なまえ	す	れ	れ
えんどうなつみ	て	ま	れ



- ◎各学年に「学習のめあて」をつけました。
「なにをれんしゅうするか」をはっきりして一生けんめい書きましょう。
- ◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用してよろしい。
- ◎学年は漢数字(1, 2, 3, …), 級は算用数字(10, 9, 8, …), 段は漢数字(一, 二, 三, 四)と記入。

- ◎作品に、学年と自分の「氏」「名」を本人が書く。
- ◎幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。
- ◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。
- ◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

※[10月8日締切課題] 用紙は本連盟指定のものか、もしくは指定の用紙を「コピーして使用してください」。
※10月8日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、11月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(毛筆も同じ)

(10月8日締切課題) 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小 学 3 年

小 学 2 年

支 部 名	記	「
段・級	一	フ
学 年	は	ア
三	有	ー
名 前	名	ブ
安 田	な	ル
基 城	本	こ
	で	ん
	す。	虫

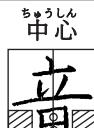
支 部 名	し	口
段・級	い	の
学 年	は	形
二	つ	を
名 前	音	ま
	を	ね
	し	て
	よ	正



『こん虫記』
特に「有」の筆順を正しく字形をと
のえよう。

言 (ごんべん) の形に気を
つけて書きましょう。
一画目を長く書く。
（筆順）
ノナ才有有

はらいをまげすぎない
注意
「タ」と「口」の組み立てに



「立」と「日」のくみたて
にちゅういしよう。
さかいごの画 (五画目) を長
く書く。

『はつおん』
「三」のはらいの方向にちゅうい。
「形」の字形を正しく書きましょう。

(10月8日締切課題) 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学5年

小学4年

支部名	
段・級	
学年	五
名前	清水 美桜
の物が重さを失います。	宇宙船の中では、すばて字

支部名	
段・級	
学年	四
名前	石井 智稀
わからないうでも、案外	わかった。



右上へ

物

ななめの分間 (画と画との間)
に気をつける。
(筆順)

船

舟 (ふねへん) の点の角度に注意。
六画目の横画は右上りにはらう

飛

へでで飛飛
(筆順)

『宇宙船』
特に「飛」の筆順を正しく、字形を整え
ましょう。

四画目が中心につりあいをとる。

字形を整え

- 6 -

はらいの方向に注意

外トとめ

案とめ

六画目を長く書く
「安」と「木」の組み合わせ
を正しく書きましょう。

刀つけない

左右のはらいをつりあいよく
書きましょう。

「自分」
「案」の画の組み合わせを理解して正しく
書きましょう。

(10月8日締切課題) 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支部名	
段・級	
学年	
中一	
名前	
小野寺貴大	

堅忍不拔（けんにんふばつ）

じっと我慢して心が揺るがないこと。

意志強固なことをいう。

堅 忍 不 拔

『堅忍不拔』
文章の内容を理解して、のびやかに書き
ましょう。
〈簡単な行書〉

筆順をまちがえないように
気持ちをつづける
六・七画をつづける
特に一二・三画の
気持ちをつづける
終画の払いを止める

支部名	ど	全	こ
段・級	に	国	の
学年	な	各	農
六	つ	地	場
名前	て	に	の
渡辺志帆	い	売	牧
	る	り	草
	そ	出	は
	う	す	、
	だ。	ほ	



土(つちへん)を小さく
左右のつりあいに大切な画です。
曲げすぎないよう。/
はらいの方向に注意。
とめ



ななめ分間



『牧草』
画数の多い漢字を整えて書きましょう。
分間(画と画の間)を整えて

筆順を学ぼう

3年	本	ホン もと	一 十 オ 木 本
	草	ソウ くさ	一 ナ サ 苗 草
4年	作	サク サ つく・る	イ イ 作 作 作
	詩	シ	言 許 詩 詩
5年	深	シン ふか・い ふか・まる ふか・める	シ 汗 深 深 深
	章	ショウ	一 ハ 立 音 章 章
6年	苦	ク くる・しい くる・しむ くる・しめる にが・い にが・る	一 ナ サ 兮 苦 苦
	勞	ロウ	〃 〃 兮 勞
	無	ム ブ な・い	ノ ニ ナ 無 無 無
中学	我	ガ われ わ	ニ 千 手 我 我 我
	尊	ソン たつと・い とうと・い たつと・ぶ とうと・ぶ	ニ 尚 尚 尚 尚 尊
	敬	ケイ うやま・う	サ サ 芳 荷 敬 敬

行書を学ぼう (158)

(中学生の課題より、恩地春洋先生書)



行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」

ひらがなの字源 (158)

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

源字	字形
ち	久
ま	久
む	く
ず	く
な	く
れ	く
く	く
り	く
れ	く
れ	く

* 源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

書の教室 秋季昇級試験規定

・毛筆

筆

一、しめきり日 10月8日(金)

一、発表 10月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 か せ (かいしょ)

二年生 ふ ね (かいしょ)

三年生 谷 川 (かいしょ)

四年生 日 記 (かいしょ)

五年生 点 画 (かいしょ)

六年生 世 界 (かいしょ)

中学校一年生 散 歩 (楷書か行書)

二年生 銀 河 (楷書か行書)

三年生 温 暖 (楷書か行書)

一、受験料 各部一点 500円

毛筆 共 一人一点
硬筆 共

一、書体

○小学生は楷書 (かいしょ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏」「名」を受験生

本人が毛筆で書く。(幼・小の方
は、学年を書かなくてもよい)

一、受験票

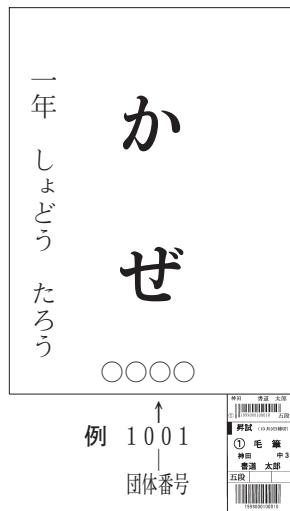
応募書類と同送される段級が印字さ
れた「昇級試験用」バーコード出品
券を清書の右下にしっかりと貼付する。

(毛筆・硬筆共)



○応募書類は9月25日以後に、受験番
号を記入した応募書類と「昇級試験
用」バーコード出品券を送付する。

○左図のように記入して出品する。
作品中央下に赤字で団体番号を記入
する。



一年 しょどう たろう

○くわしいきまりは、追ってお知らせ
いたします。

※10月号の購読部数を越える受験はで
きません。

○受験料は、指定の振替用紙で締切日
までに送金のこと。

硬筆の部

一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。

一、用紙は、本連盟指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。

一、課題（各学年用）文字は、参考手本通りに書く。

一、「空欄」「。」「」も正しく書く。

一、課題

支部名	ど	は	、	入	れ	も	の	で	す。
段・級	茶	わ	ん	・	コ	ッ	。	ブ	な
学年	一	も	りや	ゆ	う	と			
二									
名前	益	原	賢						

支部名	し	て	あ	そ	ん	だ	。	こ	を
だん・きゅう	お	に	ご	つ	こ	こ	。	こ	を
がくねん									
一									
なまえ									

小学4年

支部名	の	意	見	を	ま	と	め	よ	う。
段・級	問	題	点	を	拳	げ	、	み	ん
学年	学校	の	行	事	に	つ	い	な	て
四									
名前	吉	田	美	憂					

小学3年

支部名	中	で	き	れ	い	に	光	つ	た。
段・級	は	ね	が	太	陽	の	光	の	の
学年									
三									
名前	大橋	結月							

一、清書には、「学年」「氏」「名」を受験生本人が書く。
一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。
例「もりや ゆうと」

支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしつかり貼付する。

※10月号の購読部数を越える受験はできません。

支部名	
段・級	
学年	
中一 名前	山田 七彩

は、麦積山・竜門などの石窟が連なっています。

黄河とその支流の渭水沿いに

支部名	
段・級	
学年	
六 名前	水戸 慎也

用紙は、一冊30枚つづり。送料を含んだ金額は下記の通りです。

支部名	
段・級	
学年	
五 名前	井手 昇汰

硬筆用紙申し込みについてお願ひ

○代金は、**硬筆用紙専用の「払込取扱票」**で、用紙代（送料含む）前納でお申し込みください。

○発送については、都合により数日かかることもありますので、余裕をもってお申し込みください。
(電話の注文はお受けいたしません。)

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- | 料金表 (送料含む) | | | | | |
|-----------------------------|-------|----|-------|----|-------|
| 硬筆用紙9冊以下 (1冊100円+送料) | | | | | |
| 冊数 | 金額 | 冊数 | 金額 | 冊数 | 金額 |
| 1 | 240 円 | 4 | 610 円 | 7 | 990 円 |
| 2 | 400 | 5 | 790 | 8 | 1,090 |
| 3 | 510 | 6 | 890 | 9 | 1,240 |
- 10冊以上のご注文は、送料無料。

秋季昇級試験

硬筆の部

を受験される方へ

秋季昇級試験で
硬筆の部を受験さ
れる方は、

本連盟指定の用紙
(月例と同じ用紙)

を使用するか、も
しくは指定の用紙
をコピーして、原
紙の大きさにあわ
せて切って出品し
てください。

用紙は、一冊30枚
つづり。送料を含
んだ金額は下記の
通りです。

漢字に親しもう

(7)

十月号中学生の課題「無我夢中」から「無」という字にスポットを当てて、うちけしの「無」と「不」の使い方の違いまでみんなで考えてみましょう。

うちけしの「無」「不」

無

訓 音
訓音
ム・ブ

不

不

訓 音
訓音
フ・ブ

人がかざりを両手にもって、おどるようすをえがいたもので、舞(=)
いまは、「形やすがたがない」「物やことがらがない」などのいみに使われる。



人がかざりを両手にもって、おどるようすをえがいたもので、舞(=)
いまは、「形やすがたがない」「物やことがらがない」などのいみに使われる。



- くもえ不明者が無事に見つかる。
- ベンが無くなつた。
- 病気のときは無理をしてはいけない。
- この殺虫剤は人間には無害です。
- 雨が降つてせっかくの桜も台無しだ。

【不】そうではないといふこと。

- 風が強く、不安な一夜。
- 不公平な社会に不平がつのる。
- 不言実行(だまつて実行する)。
- たばこの火の不始末で火事になる。
- 夜道の一人歩きは用心だ。

【不】どうちらを使っててもよいもの

- 森の中の不(無)氣味な空き家。
- 不(無)器用な手つきで紙を折る。
- 不(無)作法なふるまい。
- 無(不)精してそういうしない。
- (不)様なころび方をする。

用集余錄

○夏休みの年中行事の一つに家の隣の一区神社(通称ニクジン)でのラジオ体操があります。「この地域に住む全ての人に」と呼びかけ、夏休み一区ラジオ体操の会を立ち上げ、早いもので12年経ちます。色々な人との交流と助け合いで新しい縁が広がりました。ギブアンドテイクの精神ですね。昔から早起きは三文の得と言われていますがまさにその通りです、とても有意義なひとときです。

○第62回全国学生書道展、今年は奈良県文化会館での開催でした。賞状賞品、作品の返送作業も無事に終了し一段落という所です。多くのご指導ご協力に心より感謝申し上げます。来年は仙台での開催です。東北の先生方よろしくお願いいいたします。
○今年の夏は異常に暑い夏でした。熱中症で亡くなつた方も全国で随分いると報道されています。こまめな水分補給はやはり大切です。新学期には運動会(中学校では体育祭と言うんですね)があります。書の教室のお友達、書道だけではなく運動会でも大活躍を期待しています。怪我がしない様に気を付けて頑張ってください。応援しています。

(鄭街)